



株式会社 大塚工務店

2023年度
環境経営レポート

(対象期間：2023年8月1日～2024年7月31日)

— 生命を育む —



エコアクション21
認証番号0009654

発行日：2024年9月20日
発行責任者：大塚英和

株式会社 大塚工務店

環境経営方針

環境理念

当社は、地球規模での環境保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、事業活動において、極力無駄を省き、環境に配慮した循環型社会の構築に貢献します。

行動指針

当社は、滋賀県の湖北地域を中心とした建築工事、不動産販売の事業を行っています。この事業活動における環境への影響を理解し、環境経営を優先課題と位置づけて、従業員と協力し、EA21環境経営システムを構築運用し、継続的改善と汚染の予防に努め、以下の事項について自主的、積極的に取り組みます。

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 当社は、次の環境活動を計画的に取り組み実施します。
 - ☆ 事業活動における電気使用量及び車両の燃料使用量を減し、CO₂の排出量を削減します。
 - ☆ 建設現場・資材置場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。
 - ☆ 事業所での節水に努め、水の使用量を削減します。また建設現場では、濁水流出防止に努めます。
 - ☆ 環境に配慮した施工や製品の販売を推進します。
 - ☆ 地域清掃活動に参加します。
3. この環境経営方針は全従業員に周知、徹底します。

制定日：2012年10月14日

改訂日：2019年 8月 1日

代表取締役 **大塚 英和**

1 取組対象組織・活動

事業者名及び代表者名
株式会社大塚工務店
代表取締役大塚英和

所在地

本社 〒526-0031 滋賀県長浜市八幡東町40番地
展示場 1 〒526-0015 滋賀県長浜市公園町2番19号
展示場 2 〒526-0063 滋賀県長浜市末広町2-17-6
倉庫・資材置場 〒526-0024 滋賀県長浜市三ツ矢元町3-8

環境保全関係の責任者及び担当者連絡先（電話番号等）

環境管理責任者 社長：大塚英和
連絡先： 0749-63-4520
連絡担当者 総務部：吉田人美
連絡先： 0749-63-4520

事業活動の内容（認証・登録範囲）

建築物の設計・施工、不動産の売買
建築士事務所 滋賀県知事 (ト) 6 3 3 号
建設業許可 滋賀県知事 特—4 060535 建築一式他
土木工事業、建築工事業、大工工事業、とび・土工工事業
宅地建物取引業 滋賀県知事 (10) 1 4 6 6 号

事業の規模

売上高 280 百万円／2023年度
工事件数 33 件／2023年度
全従業員 13 名

事業組織

| 面積：m ² | 本社 | 展示場 1 | 展示場 2 | 倉庫・資材置場 |
|-------------------|-----|-------|-------|---------|
| 事務所床面積 | 111 | 214 | 97 | - |
| 倉庫・資材置場床面積 | - | - | - | 600 |
| 駐車場面積 | 620 | 80 | 17 | - |
| 従業員 | 13 | 0 | 0 | 0 |

(基準年)

| | 単位 | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
|-------------|-------------------------|--------|--------|--------|
| 二酸化炭素の排出量 | Kg-CO ₂ | 50,655 | 49,243 | 44,940 |
| 二酸化炭素排出量原単位 | Kg-CO ₂ /百万円 | 122.9 | 87.2 | 160.5 |
| 廃棄物の排出量 | t | 90.3 | 136.6 | 299.2 |
| 水の使用量、排水量 | m ³ | 100.0 | 107.0 | 107.0 |

*事業活動期間は、8月1日～翌年7月31日です。

*購入電力の調整後排出係数は関西電力(株)2018年の0.418Kg-CO₂/kWhを2020年度から2023年度の3ヶ年間固定します

*化学物質の取り扱い無いが、取扱いが有ればSDSにて適正管理します

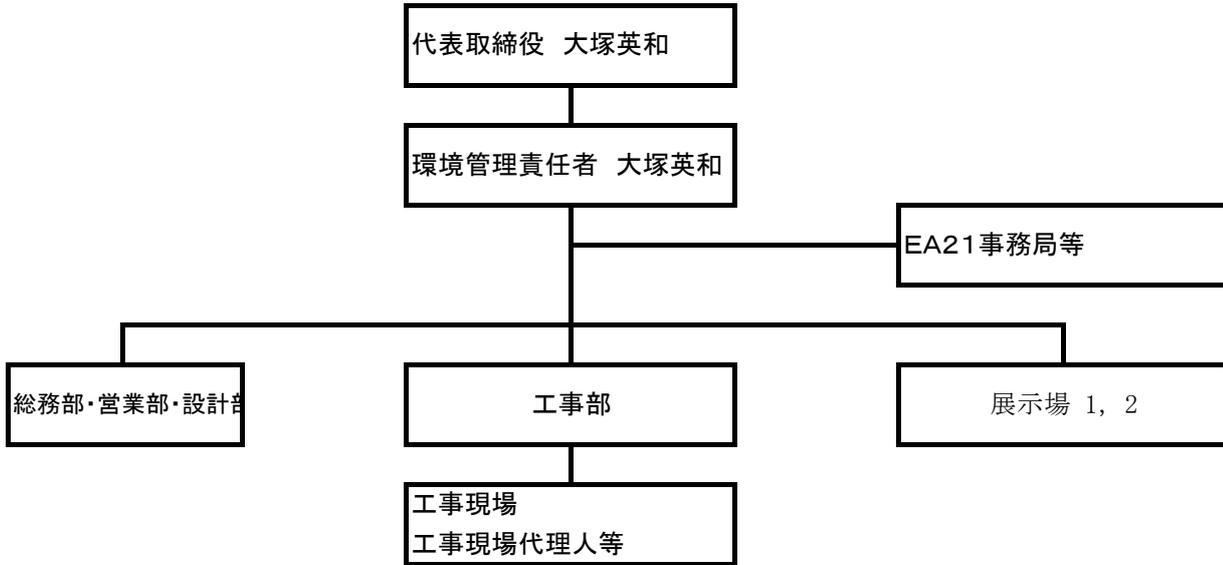
*LPGの使用量は24.4Kg、二酸化炭素排出量は73kg-CO₂と微量のため、目標に掲げません

2 環境経営組織図及び役割、責任、権限表

作成日:

2024年3月1日

EA2 1 実施体制組織図



※全従業員は、当社に構築された環境経営システムを理解し、策定された環境経営方針の下、環境経営目標の達成に向けて、環境経営計画に基づき、一致協力して環境取組を行う。

役割、責任及び権限一覧

| 担 当 | 内 容 |
|-------------------|--|
| 代表取締役 | ①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。 ②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資源を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。) ③環境管理責任者を任命する。 ④環境経営方針の策定・見直し及び従業員への周知を行なう。 ⑤代表者による全体の評価と見直しを実施する。 ⑥環境経営レポートを承認・発行する |
| 環境管理責任者 | ①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。 ②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。 ③法規制等の遵守状況をチェックする。 ④環境経営方針及び自己チェック等に基づき環境経営目標を設定し、作成された環境経営計画を確認し承認する。 ⑤環境活動の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。 ⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行なう。 ⑦環境活動の取組結果を代表者へ報告する。 ⑧EA2 1に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。 |
| 各部門長及び 工事現場代理人 | ①責任範囲の環境経営目標及び環境経営計画の実施とEA2 1事務局への達成状況の報告。 ②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。 |
| EA2 1 事務局 | ①環境経営システム運営のすべての事務を行なう。 ②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。 ③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。 ④環境経営計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。 ⑤文書及び記録の管理保管。 ⑥外部コミュニケーションの窓口。 ⑦内部コミュニケーションの運営管理。 ⑧従業員に対する教育訓練の実施。 ⑨特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録。 ⑩環境経営レポートを作成する |
| 全従業員 | ①環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ②決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加 |

3 環境経営目標とその実績

エコアクション21は2013年9月から取り組みしています。2019年度の実績を基準値として、2023年度から2025年度までの目標を下記の通り設定し、環境活動に取り組んでいます。尚、このレポートでは、2023年8月1日から2024年7月31日までの運用実績について取りまとめました。

評価：○達成 △基準年値を達成 ×未達 次年度 中長期

| 環境経営方針 | 取組項目 | 年度 単位 | 2019年 | 2023年度 2023年8月～2024年7月 | | 評価 | 2024年 | 2025年 |
|--|-----------------------------------|-----------------------|--------|---------------------------|--------|----|--------|--------|
| | | | (実績) | (目標) | (実績) | | (目標) | (目標) |
| 事業活動における電気使用量及び車両の燃料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。 | 電力使用量の削減 (単位：kWh) | 目標・基準年度比達成率 | 100% | 98% | 63% | ○ | 97.5% | 97.5% |
| | | 使用量 | 57,372 | 56,225 | 36,356 | | 55,938 | 55,938 |
| | | (kg-CO ₂) | 23,981 | 23,502 | 15,197 | | 23,382 | 23,382 |
| | ガソリン使用量の削減(単位：L)建設現場 | 目標・基準年度比達成率 | 100% | 98% | 67% | ○ | 97.5% | 97.5% |
| | | 使用量 | 16,699 | 16,365 | 11,117 | | 16,281 | 16,281 |
| | | (kg-CO ₂) | 38,741 | 37,966 | 25,790 | | 37,773 | 37,773 |
| | 軽油使用量の削減(単位：L)建設現場 | 目標・基準年度比達成率 | 100% | 98% | 144% | × | 97.5% | 97.5% |
| | | 使用量 | 787 | 771 | 1,136 | | 767 | 767 |
| | | (kg-CO ₂) | 2,030 | 1,989 | 2,930 | | 1,979 | 1,979 |
| | 灯油使用量の削減(単位：L)建設現場 | 目標・基準年度比達成率 | 100% | 98% | 240% | × | 97.5% | 97.5% |
| | | 使用量 | 159 | 156 | 381 | | 155 | 155 |
| | | (kg-CO ₂) | 396 | 388 | 949 | | 386 | 386 |
| 二酸化炭素排出量の削減 | | 目標・基準年度比達成率 | 100% | 98% | 69% | ○ | 98.0% | 97.5% |
| | | (kg-CO ₂) | 65,149 | 63,846 | 44,867 | | 63,520 | 63,520 |
| 二酸化炭素排出量百万円当り原単位の削減 | | 目標・基準年度比達成率 | - | 98% | 193% | × | 97.5% | 97.5% |
| | | CO ₂ /百万円 | 83.1 | 81.4 | 160.5 | | 81.0 | 81.0 |
| 建設現場・資材置場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。 | 建設リサイクル率の推進 (単位：%)建設現場 | 取組年度比達成率 | - | - | 123% | ○ | - | - |
| | | (リサイクル率%) | 88% | 80% | 98.6% | | 80% | 80% |
| 事業所での節水に努め、水の使用量を削減します。また建設現場では、濁水流出防止に努めます。 | 事業所利用水の削減 (単位：m ³) | 目標・基準年度比達成率 | - | 98% | 130% | ○ | 97.5% | 97.5% |
| | | (使用量m ³) | 82 | 80.4 | 107 | | 80.0 | 80.0 |
| | 濁水防止の設置と適正管理建設現場(単位：%) | 取組年度比達成率 | - | - | 100% | ○ | - | - |
| (監視率%) | 100 | 100% | 100% | 100% | 100% | | | |
| 環境に配慮した施工や製品の販売を推進します。 | 環境配慮施工の実施建設現場(単位：%) | 取組年度比達成率 | - | - | 100% | ○ | - | - |
| | | (使用率%) | 100 | 100% | 100% | | 100% | 100% |
| | 環境に配慮した製品の販売(単位：件数) | 取組年度比達成率 | - | - | 40% | × | - | - |
| | | (販売件数) | 16 | 5 | 2 | | 5 | 5 |
| 地域清掃活動に参加します。 | 地域の清掃活動に参加(単位：回) | 取組年度比達成率 | - | - | 100% | ○ | - | - |
| | (参加回数) | 5 | 6 | 6 | 6 | | 6 | |

- 購入電力の調整後排出係数は、関西電力の2017年度の0.418kg-CO₂/kWhを使用している。
- 廃棄物排出量は総量で把握し、建設リサイクル率に取組む
- 水使用量については、事務所敷地内における水使用量の削減について実施する。また建設現場からの汚水・濁水防止監視を実施する
- 化学物質の取扱いは無いので、目標に掲げず取り扱いがあれば、SDSで適正に管理する
- 環境配慮施工では、低騒音・低振動型重機、排ガス規制適合車等の環境配慮車輛を使用する
- 環境に配慮した製品の販売に取組する
- 社会貢献活動は美知メセナ活動に参加し実施する
- LPGの使用量は24.4Kg、二酸化炭素排出量は73.2kg-CO₂と微量のため、目標に掲げない
- 評価の、○は目標を達成、△は基準年値を達成 ×は目標を未達成です
- 上記の目標のほか、作業場の環境及び品質安全向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取り組む

4 環境経営計画

| 環境経営方針 | 取組項目 | 環境経営計画の内容 | 責任部門・担当者 |
|--|----------------------------|---|----------|
| 事業活動における電気使用量及び車両の燃料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。 | 電力使用量の削減 (単位：kWh) | ① 不用時の消灯 ② 機械設備・OA機器などのスイッチオフ ③ エアコンの温度管理（夏季28℃±1℃） | 総務部 |
| | ガソリン使用量の削減（単位：L）建設現場 | ① 不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認 ② 暖機運転・アイドリングストップ ③ 環境に配慮した稼働 | 工務部 |
| | 灯油使用量の削減 (単位：L)建設現場 | | |
| 建設現場・資材置場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。 | 建設リサイクル率の推進（単位：％）建設現場 | 廃棄物 ① 建設廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する ② 建設混合廃棄物を削減する ③ 無駄な資機材を購入しない。 | 総務部 |
| 事業所での節水に努め、水の使用量を削減します。また建設現場では、濁水流出防止に努めます。 | 事業所利用水の削減 (単位：㎡) | ① 洗車の水使用量を減らす。 ② 水を流しながらの洗い物はしない。 | 総務部 |
| | 濁水防止の設置と適正管理 建設現場（単位：％） | ① 濁水流出防止監視する | 工務部 |
| 環境に配慮した施工や製品の販売を推進します。 | 環境配慮施工の実施 建設現場（単位：％） | ① 低騒音・低振動型重機の使用 ② 排ガス規制適合車の使用 | 工務部 |
| | 環境に配慮した製品の販売（単位：件数） | ① 高气密高断熱材の採用 ② 太陽光の推進 | 営業部 |
| 地域清掃活動に参加します。 | 地域の清掃活動に参加 (単位：回) | ① 地域の清掃活動に参加する。 | 総務部 |

取組の紹介

- 1 淡海エコフオスター活動とは滋賀県と協定を締結して、地域の清掃活動をボランティアで行う活動です。
- 2 滋賀県や長浜市主催の地域環境美化活動である「ゴミゼロ大作戦」に積極的に参加する。

5 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

| 環境経営方針 | 取組項目 | 年度 | 2023年度 2023年8月～2024年7月 | | 取組の評価 | 担当責任者 | | |
|--|--------------------------|-----------------------|---------------------------|---------|--|-------|--|--|
| | | | (目標) | (実績) | | | | |
| 事業活動における電気使用量及び車両の燃料使用量を減し、CO ₂ の排出量を削減します。 | 電力使用量の削減 (単位：kWh) | 目標・基準年度比達成率 | 98% | 63.4% | 展示場の閉鎖に伴う減量及びこまめな電気の消灯にて目標達成となった。 | 総務部 | | |
| | | 使用量 | 56,225 | 36,356 | | | | |
| | | (kg-CO ₂) | 23,502 | 15,197 | | | | |
| | ガソリン使用量の削減 (単位：L) 建設現場 | 目標・基準年度比達成率 | 98% | 66.6% | 不要な積載、暖機運転、アイドリングストップ等、重機の効率的な稼働等を実施、またエコカーの使用や古タイヤやスタッドレスタイヤ交換などで燃費を向上、環境配慮も意識して活動したが建設機械使用工数の多い工事もあり軽油が未達となった。 | 工務部 | | |
| | | 使用量 | 16,365 | 11,117 | | | | |
| | | (kg-CO ₂) | 37,966 | 25,790 | | | | |
| | 軽油使用量の削減 (単位：L) 建設現場 | 目標・基準年度比達成率 | 98% | 144.3% | | | | |
| | | 使用量 | 771 | 1,136 | | | | |
| | | (kg-CO ₂) | 1,989 | 2,930 | | | | |
| | 灯油使用量の削減 (単位：L) 建設現場 | 目標・基準年度比達成率 | 98% | 239.8% | | | | |
| | | 使用量 | 156 | 381 | | | | |
| | | (kg-CO ₂) | 388 | 949 | | | | |
| 二酸化炭素排出量の削減 | | 目標・基準年度比達成率 | 98% | 68.9% | | | | |
| | | (kg-CO ₂) | 63,846 | 44,867 | | | | |
| 二酸化炭素排出量百万円当り原単位の削減 | | 目標・基準年度比達成率 | 98.0% | 193.2% | | | | |
| | | CO ₂ /百万円 | 81.4 | 160.5 | | | | |
| 建設現場・資材置場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。 | 建設リサイクル率の推進 (単位：%) 建設現場 | 取組年度比達成率 | - | 123.21% | 毎年少しずつ分別できるような環境が整ってきた。 | 総務部 | | |
| | | (リサイクル率%) | 80% | 98.6% | | | | |
| 事業所での節水に努め、水の使用量を削減します。また建設現場では、濁水流出防止に努めます。 | 事業所利用水の削減 (単位：m) | 目標・基準年度比達成率 | - | 130.5% | 水を流し放しをしない等節水意識が高められるように、張り紙等で社内の意識促進を行った。次年度も削減努力により目標達成を図る。 | 総務部 | | |
| | | (使用量m) | 80.4 | 107.0 | | | | |
| | 濁水防止の設置と適正管理 建設現場 (単位：%) | 取組年度比達成率 | - | 100% | 建設現場では濁水監視を実施した | 工務部 | | |
| (監視率%) | 100% | 100% | | | | | | |
| 環境に配慮した施工や製品の販売を推進します。 | 環境配慮施工の実施 建設現場 (単位：%) | 取組年度比達成率 | - | 100% | 低騒音・低振動型重機、排ガス規制適合車を使用した | 工務部 | | |
| | | (使用率%) | 100% | 100% | | | | |
| | 環境に配慮した製品の販売 (単位：件数) | 取組年度比達成率 | - | 40% | 太陽光発電工事を推進したが未達となった。 | | | |
| (販売件数) | 5 | 2 | | | | | | |
| 地域清掃活動に参加します。 | 地域の清掃活動に参加 (単位：回) | 取組年度比達成率 | - | 100% | 今後も地域の美化活動に積極的に参加していく。 | 総務部 | | |
| (参加回数) | 6 | 6 | | | | | | |

今年度の主な環境経営計画の実績・取組結果の内容

- 1 二酸化炭素排出量削減取り組みでは、アイドリングストップやエコドライブ、重機の効率的な稼働等の目標達成手段を実施した
- 2 廃棄物は分別を実施して総量を把握し、廃棄物の性状等でリサイクル率を勘案し、廃棄物の建設リサイクルに努めた
- 3 水使用量の削減では車両の洗車の使用量削減や流し放しで使用しないように努めた。また建設現場では濁水防止監視を実施した
- 4 環境配慮施工では低騒音・低振動型重機や排ガス規制適合車を使用した
- 5 環境に配慮した製品の販売に取組した
- 6 環境美化活動はコロナ禍のため美化活動に計画通り参加できなかった
- 7 化学物質の取り扱いは無かった

次年度の主な環境経営計画の内容

- 1 二酸化炭素排出量削減取り組みでは、アイドリングストップやエコドライブ、重機の効率的な稼働等の目標達成手段を実施する
- 2 廃棄物は分別を実施して総量を把握し、建設リサイクルに努める
- 3 水使用量の削減では車両の洗車の使用量削減や流し放しで使用しないように努める。また建設現場では濁水防止監視を実施する
- 4 環境配慮施工では低騒音・低振動型重機や排ガス規制適合車を使用する
- 5 環境に配慮した製品の販売に取組む
- 6 環境美化活動は計画通り淡海エコフオスター活動に参加する
- 7 化学物質の取り扱い無いが、取扱いが有ればSDSにて適正管理します
- 8 環境経営目標の達成取組と共に、作業場の環境及び品質安全向上のために3S活動（整理、整頓、清掃）に取組み、意識を持って全員で実践する

6 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反、訴訟はありません。又、過去3年間に関係当局からの違反、訴訟等の指摘はありません。

適用される法規制等と遵守状況

| 法規制等の名称 | 該当する要求事項 | 遵守評価 |
|-----------|---------------------------------------|------|
| 廃棄物処理法 | 一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出 | 遵守 |
| 建設リサイクル法 | 建設資材廃棄物の再資源化、特定建設資材を用いた建築物等の解体又は新築工事、 | 遵守 |
| 自動車リサイクル法 | 廃自動車のリサイクル券 | 遵守 |
| 家電リサイクル法 | 家電リサイクル券 | 遵守 |
| 騒音規制法 | 対象特定建設作業の届出、規制値の遵守 | 遵守 |
| 振動規制法 | 対象特定建設作業の届出、規制値の遵守 | 遵守 |
| 消防法 | 対象危険物保管の届出 | 遵守 |
| フロン排出抑制法 | 第1種特定製品の簡易点検、引渡し、廃棄後の記録の保存、事前確認書の保管 | 遵守 |
| 地域ごみ出しルール | 一般廃棄物の分別、収集、排出 | 遵守 |

注：適用される法規制等と遵守状況は、環境関連法規等の遵守状況のチェック結果に基づき記載します。

7 代表者による全体の評価と見直し・指示

2023年度は概ね目標を達成することができた。エコアクション21の定着が伺えるのか、ガソリン等各種エネルギーの削減は進められている。それでも売上高に対する二酸化炭素排出量が多いので、次年度はより一層目標達成に努めること。また環境経営方針、環境経営計画、実施体制等は現状で取組すること。

| | | |
|-----------|--|-------------------------------|
| 環境経営方針 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制他 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |